

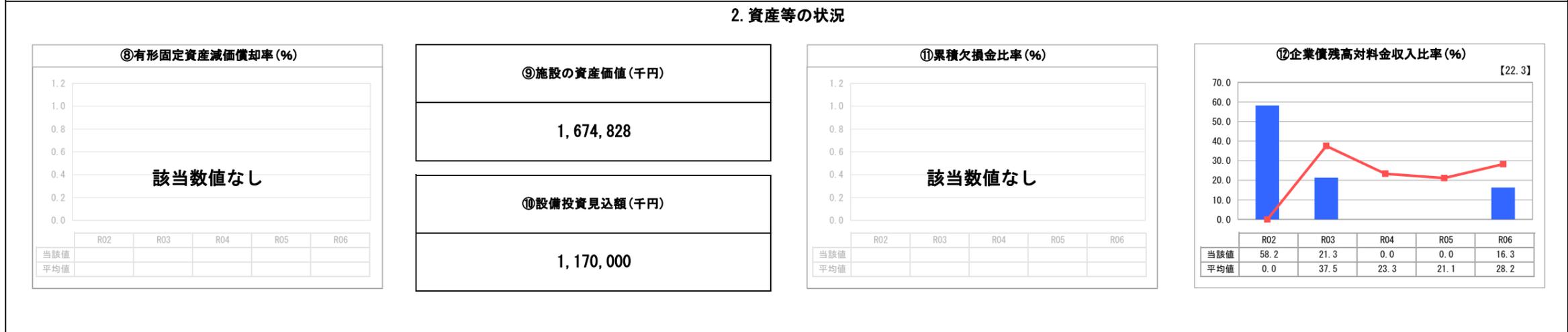
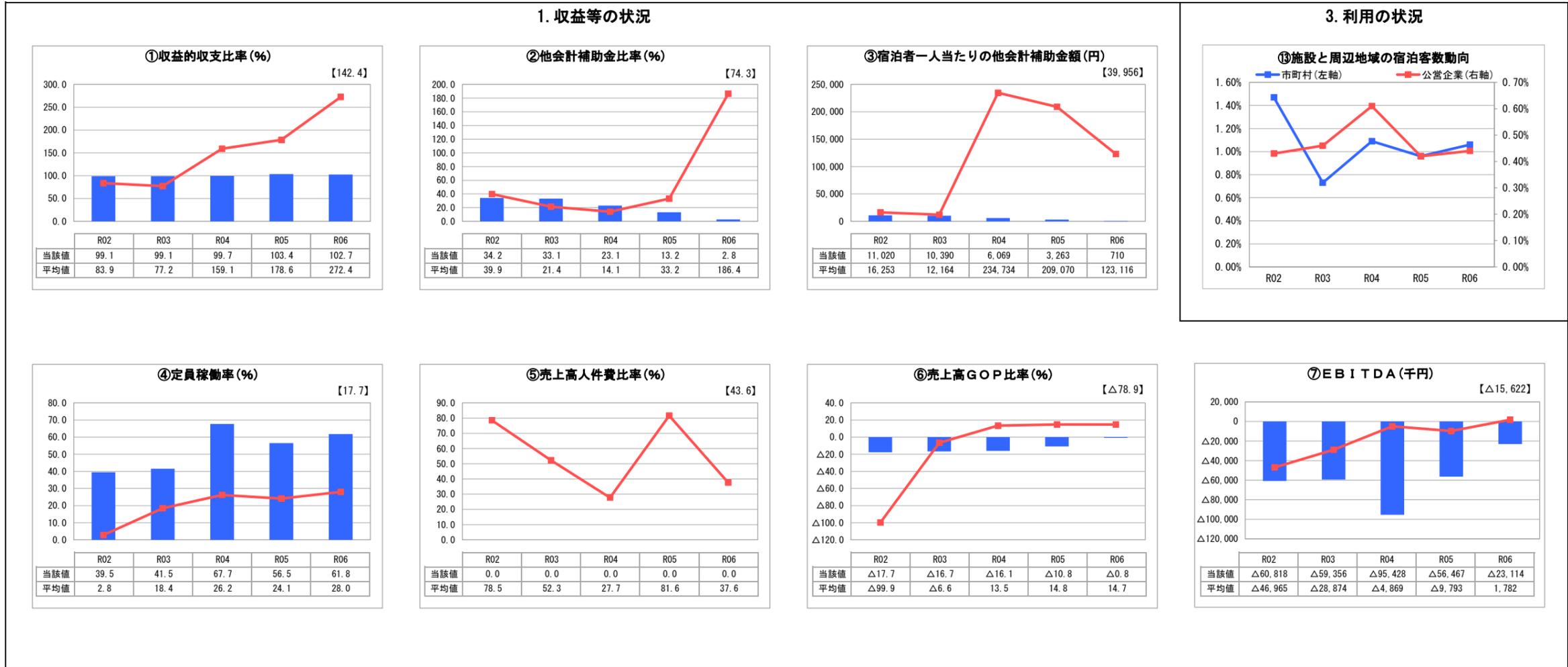
経営比較分析表（令和6年度決算）

岡山県総社市 国民宿舎サンロード吉備路

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	観光施設事業	休養宿泊施設	A 2 B 2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	建物延面積(m ²)	宿泊定員数(人)	
該当数値なし	該当数値なし	6,095	113	

客単価(円)	指定管理者制度の導入	インターネットによる予約割合(%)
13,676	代行制	30.5
バリアフリー法の基準適合性	トイレ洋式化率(%)	Wi-Fi設置
無	89.8	有

グラフ凡例	
■	当該施設値(当該値)
—	類似施設平均値(平均値)
【	令和6年度全国平均



分析欄

1. 収益等の状況について
 新型コロナウイルス感染症流行の影響で減少していた宿泊者数はR4年度に回復。ただしR5-6年度にかけて指定管理者が交代し、業務引継等のため営業縮小や予約休止期間が生じたため、R4年度と比べて宿泊者数は伸び悩んだ。
 令和4年度で企業債の償還が終了したことやR7-8年度実施予定の大規模改修工事を見越して修繕費が前年比で減少したことから、一般会計からの繰入金は減少した。
 光熱費の上昇、物価高等に伴う営業費用は引き続き膨らんでいる。

2. 資産等の状況について
 R6年度の主な修繕として、給水冷温水機更新修繕、空調機更新修繕、ろ過タンク更新修繕などを行った。
 主な備品としては、29人乗りマイクロバス、大型食器洗浄機などの購入を行った。
 R4年度に行った劣化状況調査の結果を踏まえ、R7-8年度に大規模改修工事を行い施設の長寿命化を図る。

⑫企業債残高対料金収入比率
 →R4年度で建築時の企業債の償還が終了したことにより当該値は0となったが、R7-8年度実施の大規模改修工事に向けてR6年度から企業債の借入を行っている。

3. 利用の状況について
 当該施設の宿泊者数実績は、
 R2年度 16,294人
 R3年度 17,111人
 R4年度 27,933人
 R5年度 23,350人
 R6年度 25,502人
 →新型コロナウイルス感染症の蔓延により減少していた宿泊者数がR4年度は回復し、R5年度も順調に推移していたが、指定管理者がR5-6年度で交代し、業務引継等のため営業縮小や予約休止期間が生じたため、いずれもR4年度を上回ることはできなかった。

全体総括
 光熱費の上昇、物価高等に伴う営業費用が膨らみ、営業利益の確保が非常に難しくなっている。
 R6.4月施行で部屋料金等の改定を行い、R6.4月から新たな指定管理者の下、魅力的な宿泊プランやレストランの営業により利益の確保を目指している。
 将来的に一般会計からの繰入金への依存度を下げ、特別会計の安定的な運営に取り組んでいく。
 今後ますます設備の老朽化への対応が必要となってくることから、計画的な設備の更新修繕を行うとともに、限られた予算の中で施設の魅力を上げるような投資も行っていきたい。